

「汚水処理広域化・共同化計画(案)」に対するご意見と回答

ページ	意見	回答	対応区分	意見者	
1	-	広域連携による業務効率化など経営基盤強化を検討するが、基礎自治体単位が基本となる中山間地域の物理的な「壁」が効率化を阻んでおり、ソフト面・ハード面とも改善提案はあるが、いずれも長期的な視点で効果的な取組に繋がらない、実効性の低いと感じている。経営統合による人件費削減の効果も限界があり、無人化(遠隔化)などで縮減となっても現状の取り組みでは限界があると考ええる。基礎自治体単位の生活基盤となる「まちづくり」を見直し、コンパクトシティをめざして、中山間地域の居住を抑制し、抜本的な改革をお願いしたい。	反映しない (計画外で対応)	鳥取市 50歳代	
2	12	吉岡クリーンセンターの引き抜き汚泥は、千代水クリーンセンターに搬送させた後、管渠により秋里下水終末処理場に圧送されています。 「鳥取市の千代水クリーンセンターでは、最初沈殿池と最終沈殿池からの引き抜き汚泥に加え、特定環境保全公共下水道(吉岡)の引き抜き汚泥を秋里下水終末処理場へ管渠により(中略)」 また、(中略)鳥取市の公共下水道1処理区(河原)及び特定環境保全公共下水道5処理区(青谷、浜村、(以下省略))に訂正されたほうがよいと思います。	ご指摘のとおりですので、計画(案)を修正します。	反映する	鳥取市 60歳代
3	22	1 位置図中の南東郷処理施設並びに本高処理施設は、東郷処理施設に統合されていますので削除したほうがよいと思います。 2 表中の費用削減効果欄の「フレックスプランによる中間処理場のため効果算定なし」とは、接続にあたり費用対効果の検討する必要はないとの意味でしょうか。(フレックスプランあっても効果算定が必要と考えます。) 3 湖山池の水質改善を目的とするならば、集落排水2施設(福井、松保)の公共下水への接続は検討されたのでしょうか。	1 ご指摘のとおりですので、計画(案)を修正します。 2 施設統廃合を進めるにあたっては費用対効果の検証も重要だと考えます。市町村内の統廃合案ですので本計画策定のための試算は行っておりませんが、市町村における今後の詳細検討においては、必要に応じて効果試算についても検討されるものと考えております。 3 本計画は基本的に市町村を跨ぐ統廃合を記載しておりますので、同一市町村内での統廃合については統廃合の方向性がある程度固まっている案のみ掲載しております。ご指摘の施設についても、今後自治体内で詳細に検討を行う予定であり、方向性が固まった時点で、必要に応じて本計画にも追記することも考えております。	反映する	鳥取市 60歳代
4	55	1 東部ブロックの計画がありませんが、「因幡浄苑」と秋里終末下水処理場への統合は検討されたが効果なしとの結果であったと理解すればよろしいですか。(できれば検討された際の検討資料の公開をの望みます。) 2 下水汚泥の広域的な活用はこの計画には反映されないのでしょうか。汚泥の再資源化(固形燃料化、バイオガス(消化ガス)、下水汚泥肥料などへの活用)のための広域化や集約化の可能性についてもこの計画の中で検討した方がよいと考えます。	1 東部ブロックの汚泥処理に関しては、既に広域連携が図られている焼却炉の共同利用について、施設更新も視野に入れた今後のあり方を優先的に検討していくことを予定しております。(P72参照)なお、ご指摘の案についても長期的な検討候補として認識しており、今後の状況に応じて、本計画の更新時に追記することも検討します。 2 中部ブロックにおいては下水汚泥の広域的活用の検討に着手しており、今後も継続していきます。(P72参照)また、東・西部ブロックにおいては、既に地域の中核処理場で消化ガス発電を実施されていますが、市町村を跨いだ拡大については現時点で予定しておりませんので、今後の検討候補と認識しております。	盛込済	鳥取市 60歳代
5	-	令和3年7月の大雨の時にトイレの下水が流れなくなり、役場の無線で使用を控えるような放送がありました。避難場所に仮設のトイレを設置されたようにお聞きしますが、安易に広域化を進めても大丈夫ですか？心配です。	分流式下水道の汚水管に本来入るはずのない雨水が何らかの理由により浸入することが一定以上の大雨時に確認されております。この雨天時浸入水については各自自治体で対策を講じていく必要がありますが、ご指摘の天神川流域下水道においては、令和4年度から県・市町で協働して原因究明・対策の検討に着手しております。今後の統廃合検討にあたっては、雨天時浸入水対策の効果を見つつ、統廃合の現実的な可能性を見極めていきたいと考えております。	盛込済	湯梨浜町 50歳代

ページ	意見	回答	対応区分	意見者
6	- 水道・下水の広域化によって我が町の料金はどうなっていくのか。広域化による料金統一もあるか。長期間の断水などがないようにしてほしい	事業の現状や課題を踏まえれば、将来的な料金上昇は避けられないと考えます。そのため、安定的な汚水処理事業の運営を担保したうえで経費削減に努めるとともに、今後の料金上昇幅を最小限にとどめるための手法の一つとして、広域化・共同化についても真摯に検討していくべきだと考えております。	盛込済	湯梨浜町 50歳代
7	- 施設等の統合という言葉をよく耳にしますが、大規模になればなるほど事故や故障が発生した時の影響が大きくなると思います。小規模でも、現状は維持して、早く処理することも大事だと思います。現施設が何かの原因で動かなくなった非常事態に備えて、他施設へ繋げておくのはよいと思います。	施設統廃合を検討するにあたっては、効率化だけではなく、災害時や緊急時の安全性の面でも評価のうえ、市町村自ら実行の可否を検討していくこととしております。	反映する	湯梨浜町 40歳代
8	- 将来の人口減少、少子高齢化の状況を考えると広域化、共同化による業務の効率化は避けて通れないものと思っています。実施にあたっては現状と課題を明確にして、どのような効果があるのか、コストはどうなっていくのかなど、メリット、デメリットを分かりやすく説明できるようにしていただきたい。また、関連する市町村の行政関係者、地域住民へも説明を十分にいただき、将来にわたって有意義な広域化・共同化になるようお願いをしたい。	本計画に記載した検討メニュー案については、今後、関連市町村等で詳細な検討を行います。検討にあたっては、メリット・デメリットを含めて幅広い検討を行ったうえ、広く住民に情報を共有しながら進めていくよう考えております。	盛込済	倉吉市 60歳代
9	- 広域化・共同化計画(案)の趣旨、内容については理解いたしますが、その一方で、重要な部分に触れられていないことを危惧いたします。県内にある施設の多くは行政機関職員よりも、実際には行政機関から多くの業務等が民間企業に委託されており、多くの民間企業労働者の手により運転管理、維持管理、保守点検、修繕等が行われているのが実情であります。仮に同計画(案)を実行に移される場合には、とりわけ県内事業者(民間企業)と、それら施設等で従事してきた労働者(民間企業社員)の雇用維持については十分に配慮がなされますことをお願い申し上げます。	広域化を進めるにあたっての民間事業者への影響、とりわけ合特法(下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法)に基づく配慮事業者への影響について十分な配慮が必要と考えております。今後の詳細検討を進めるにあたっては、影響の把握とともに対策についても検討していくよう考えております。(P68参照)	盛込済	下水道 関係団体